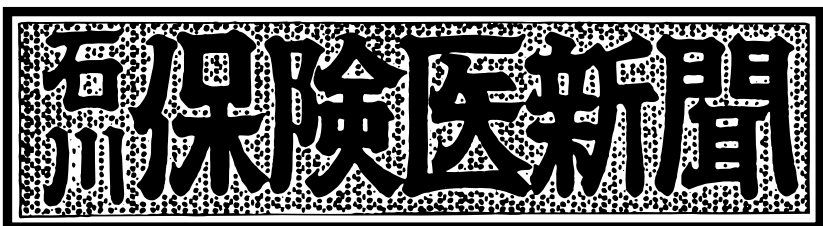


主な記事

- 2面 保団連中央行動
- 3面 第37回保団連定期大会
- 4面 健康保険法等改正案の概要
- 5面 『保険審査通信』—130例—
- 6面 おサル先生の在宅医療入門
- 7面 住民投稿—山森富雄さんから—

今月の会員数/920人(医科664人・歯科256人)



発行所
石川県保険医協会
〒920-0902 金沢市尾張町1丁目9番11号
尾張町レジデンス2F
電話 (076) 222-5373番
FAX (076) 231-5156番
発行人 高松弘明
印刷所 ソノダ印刷株式会社
購読料 1年間5,000円(〒共)
(※本紙の購読料は会費に含まれます)

介護保険と歯科医療 歯科研修会

情熱あふれる石川の歯科医

理事 平田 米里 (野々市町・歯科)



工藤浩司事務局長を講師に開かれた研修会「介護保険と歯科医療」

まず、介護保険は現在進行形の新制度のため、少しずつペールが剥がされながら改善するという非常に困難な状況にもかかわらず、この作業を成し遂げていただいた工藤氏に感謝します。

研修会は工藤氏の作成したレジュメと、月刊保団連臨時増刊号「歯科医療と介護保険の解説」をテキストにして進行了ました。また、参考資料としては厚生省から出されているさまざまな関係資料を使い、さらには、この間の経過が分かるように介護保険関連新聞記事を用いて、苦心の解説をしていただきました。

一月十五日(土)午後七時から、保険医協会会議室において、介護保険と歯科医療と題した、全国でも稀な研修会が開かれました。講師は介護保険に精通し、最近あちこちから引つ張り風の工藤浩司事務局長におおよそアウトライン

石川県保険医協会 第26回定期総会

開催案内

石川県保険医協会会則第15条にもとづき、下記の要領で第26回定期総会を開催します。

- とき 2月26日(土) 午後4時～午後7時半
- ところ 金沢都ホテル5階
- 運営次第

《第1部》

◆記念講演(午後4時～午後6時)

演題 「介護保険の最新情勢と医療・福祉関係者への期待」

講師 横山寿一氏(金沢大学経済学部教授)

軽食・休憩

《第2部》

◆総会議事(午後6時半～午後7時半)

- ①1999年度活動報告・決算報告の件
- ②2000年度活動方針・予算の件
- ③役員補充の件
- ④総会アピール

2000年4月からの医科新点数検討会

| 日時 | 会場 |
|---------------|----------------|
| 3月25日(土)午後6時半 | 金沢 金沢市観光会館大ホール |
| 3月26日(日)午前10時 | 七尾 七尾サンライフプラザ |

2000年4月からの医科新点数運用説明会

| 日時 | 会場 |
|------------------|----------------|
| 4月29日(土・祝)午前10時半 | 金沢 地場産センター大ホール |
| 4月29日(土・祝)午後2時半 | 七尾 七尾サンライフプラザ |

おかげで参加者は、歯科保険医療機関として介護保険にどのように関与するか、おおよそアウトラインはつかむことができたようです。特に、印象深かったこととして、①歯科医は書くことのできない主治医の意見書に、歯科の専門意見をどのように反映すべきかが大きなポイントとなること。②居宅療養管理指導における歯科医と歯科衛生士の違いも熟知しておく必要があること。つまり、介護保険と医療保険で内容が異なる指導をする場合は介護保険を優先すべきですが、歯科医師のみの指導・診療なら居宅療養管理指導とは別に医療保険でも請求できること。③交通費に関しては、居宅療養管理指導では多いと勇気づけられました。保険とは別に、実費相当分を請求できること。

その他いろいろと詳細に解説していただきました。問は、介護保険についての質問は、保険医協会事務局まで、遠慮なくどうぞ。

本紙、新年号コンクール(日本機関紙協会主催)で上位入選。詳しくは次号でお知らせします。

医心凡語

一月十五日から第二日曜日に変わったことや、新成人のマナーの悪さがマスコミ報道に取り上げられ、成人式そのものを催さない自治体まで出現した。来賓の祝辞や式典の最中でも携帯電話でオシャベリに興じるという。しかし、そのような風潮は新成人の若者だけのことかしら。▼同様の光景は、病院の中でも今や同じである。聴診器をあてていても携帯電話が鳴ると患者さんは「ハイ、モシモシ・・・」とお話になる。いざ内視鏡検査を開始する直前に長々と連絡をとる。消灯就寝が過ぎてから布団の中で笑い声を交えての長電話、等々話題に困らない。問題はその携帯電話の主が四十五歳代で分別をわきまえたはずの新成人の親の世代であることなのだ。

「子は親の鏡」だと痛感するしかないのだろうか。▼考えると現在の日本で「最悪のマナー」は、昨年の流行語に選ばれた「ブッチホン」だ。総理大臣が「面識も無い人」に突然電話するという。これほど無礼なマナーがあるだろうか? 日本を代表する総理が権力の圧力という「ブッチホン」を行うことが「日本人の最悪マナー」を象徴しているのではないのか。▼子は親の鏡であるように、総理大臣のマナーの悪さが日本全体を「心貧しい国」に陥れているように恐怖すら感じ

保団連中央行動 参加報告

患者負担増に反対し介護保険の改善を 桑原豊衆院議員を通し国会に請願

事務局 杉野 洋一郎



衆議院第2議員会館会議室で開かれた中央行動に参加する杉野事務局員(写真右)

通常国会開会日の一月二十日、衆議院第二議員会館内の会議室で保団連中央行動が行われた。要請内容は「患者負担増法案提出阻止、診療報酬改善」および「保険で良い歯科医療を、介護保険の緊急改善」で、全国から五十六人の医師・事務局員が出席した。

『保険医の経営と税務(2000年版)』 先着100人の会員に進呈

医業に係わる確定申告の実務書として、また、医療を守る立場から、激変する税務情勢を鮮明にし、これを医業経営に生かせるようにと、今年も改訂版が発行されました。

1章の医業所得の計算も、税務調査と関連させる観点から、申告、調査の流れを詳しく解説しています。



- 確定申告のポイント
■第1章 医業所得の計算
■第2章 医療法人
■第3章 開業時の税務・承継
■第4章 相続税・贈与税
■第5章 共済制度と税金
■確定申告の記載例

※ご希望の会員には1冊無料でお送りします(先着100人)。電話・FAX・E-mailなどでお申し込み下さい。(部数に限りがありますので品切れの場合はご容赦下さい。)

B5判・112頁 定価1,500円(送料共)

お問い合わせ・お申し込みは 協会事務局まで
TEL:(076)222-5373
FAX:(076)231-5156
E-mail:ishikawa-hok@doc-net.or.jp

一月十八日、二〇〇〇年初めての理事会が開かれた。二十年間「文句言わず」働き続けた事務局のエアコンがダウン。再生不能で新しいエアコンに取り替えたばかり。今までより、ころなしに爽快な気分である。始めに各部の活動報告。学術・保険部では、そろそろ新点数検討会の計画が話題になる。会員からの期待が大きく、しかも四月一日から介護保険も同時スタートとなり、かつ診療報酬もかなり大胆な改定が予想される。皆さんに満足いく説明会を

第16回理事会点描 新点数・介護保険など 今年も多忙な年に

(1月18日・12人出席)

一月十八日、二〇〇〇年初めての理事会が開かれた。二十年間「文句言わず」働き続けた事務局のエアコンがダウン。再生不能で新しいエアコンに取り替えたばかり。今までより、ころなしに爽快な気分である。始めに各部の活動報告。学術・保険部では、そろそろ新点数検討会の計画が話題になる。会員からの期待が大きく、しかも四月一日から介護保険も同時スタートとなり、かつ診療報酬もかなり大胆な改定が予想される。皆さんに満足いく説明会を

(喜多 記)

「老人医療費の定率負担に反対し、介護保険制度の改善を求める請願署名」にご協力ありがとうございました。

患者さんへ

「国民医療を充実させる」ことを目的に、全国各都道府県単位で組織される「保険医協会」が一斉に取り組みましたこの署名運動には、全国で百万人を超え、石川県では八千二百人の方々が参加されました。

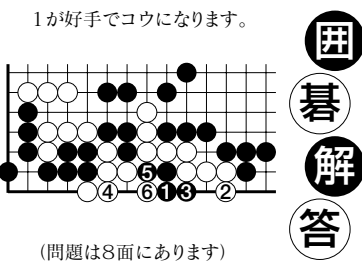
国会に提出しました。署名協力会員に配付した待合室用ポスター

今後とも一層のご協力をよろしくお願いいたします。

二〇〇〇年一月吉日 院長

石川協会の八十六医療機関 機関には患者さんへのお礼が参加した請願署名八千二百のポスターを配布し、待合室への掲示を依頼した。

署名に参加した会員医療機関からは、「これ以上の患者負担増は患者に死ねといっているのと同じだ」「医療・介護の問題は安易に強行採決するな」など、地域医療を預かる開業医として、患者さんへの切実な思いと政府に対する怒りが多数寄せられている(「石川保険医新聞」新年号五面参照)。



7つ6まがらさがし(答え)
①右の電柱②お母さんのマフラ③左上の看板④パソの窓⑤左下家の窓⑥中央ソリの軌跡の階段

責任を果たしていただきたいと願うばかりである。今後の国会審議に注目したい。

一月二十九日・三十日の両日、東京ホテル浦島で保団連第三十七回定期大会が開かれ、石川協会から大平三四郎、服部眞面理事と神田事務局長が出席しました。今大会では「健康に暮らせるまちづくり」の担い手としての役割を強め、医科歯科共同体の特徴を生かし、頼りにされる保険医協会・保団連をめざす活動方針が確認されました。

大平、服部両理事の参加印象記を掲載します。

第37回保団連定期大会

医科歯科共同体の特徴を生かし「健康に暮らせるまちづくり」を

大平理事の発言がピ・カ・イ・チ

理事 服部 眞 (金沢市・内科)

私は保団連定期大会に、今回は、今年初めて参加しました。少なくて、経験が生かされていなくて感じました。

まず、事前に発言通告の抄録が集められ、当日の発言の可否が決められると、その一方で、いわゆる聞かせる話も少なく、無駄口や冗談が言いにくいようなものに、当日は発言できなかった。一つのテーマについて様々な意見が出た。配布され、担当理事が質問や意見に答えていくという形式に感じました。また、発言時間が三分と短く、議事が淡々と進んでいく、大幅に延長する方が、くという印象も受けました。



石川からの代表発言に立つ大平三四郎理事 (右)

保団連定期大会発言要旨

総会代表 大平 三四郎理事 (金沢市・歯科)

テーマ 歯科医科一体の活動で「歯科に必要な最新医科情報」を発刊

第37回保団連大会活動方針案では、「地域住民の主治医的役割を担えるよう、医科歯科一体で医療内容の向上をめざすこと」「増加している慢性疾患患者の管理や介護を要する患者への対応では、関連職種間のチーム医療、医師の専門性や医療機関の診療機能を生かしあう相互連携」が大切と指摘している。

長崎県保険医協会が医科歯科合同研究会を契機に一昨年8月に発刊された「病気を抱った患者の歯科治療」を手にしたときの感動はいまでも残っています。われわれ臨床歯科医が待ち望んでいた書であり、医科歯科一体の理念のもとに活動する保団連・保険医協会だからこそなした快挙でした。

石川協会では、これをテキストに歯科医科隣接医学懇談会を5回シリーズで、11人の医科役員はじめ専門の先生方に分かりやすく解説していただきました。講演のテープ起こしをもとに編集したのが「歯科に必要な最新医科情報」です。冊子の構成は、長崎協会のテキストに準じて、各テーマごとに「病気のポイント」「診療時の注意点」「服薬可能性のある薬」「投薬時の注意点」「予測される緊急事態と対応法」の5項目に分類しました。

冊子発刊後、会員からは日常診療や訪問歯科の際に「診療時の注意点」など大変役に立ったと、反響が寄せられ、協会活動への信頼度も一層高まりました。

保険医協会の大きな特徴は、なんといっても歯科と医科が協同体で医学・医療活動を行っていることです。石川協会歯科部の本年度のメイン企画は「歯周病と全身疾患との関係」について、歯科医科一体になって、いろいろな専門医と検討することです。これはアメリカ歯周病学会の最もホットなテーマになっています。

教材は「Periodontal Medicine」という英文専門書です。これを翻訳・解説し、医科の各専門医に提示して医科歯科共同で検討し、年内には冊子にしようという意気込みで取り組んでいます。

持論

大病院の医師が「かかりつけ医」でありうることに、大きな転換期を迎えている。

一昨年十月の診療報酬の改定で、老人の六カ月以上の入院に対して厳しい減額と定額性が導入されたことは周知の通りだが、このことは入院退院を繰り返す虚弱な患者に対して思わぬ余波をもたらしている。

すなわち、良性疾患で三カ月、悪性疾患で一カ月以上の間隔がないと連続して入院しているとみなし、以前の規定と比べて、短期間の入院であったもそれを繰り返している場合は

病診連携を見つめ直し「地域医療起こし」を

長期入院と同じ扱いになつてしまふ。患者は多かったはずだ。ところが今回の改定下においては、病

を保持していたお年寄りは多いであらうし、自分の体を良く知った大病院の医師を、いつでも困った時に入院させてくれる「かかりつけ医」として崇めていた

いはずだ。こういったかかりつけ患者の病院追い出し政策は、地域住民に大きな不安感をもたらしたといえる。少なくとも大病院のひとり勝ちの時代は終わったのであり、病院にとつても

易に推察される。今まさに、地域における医療資源を住民が安心して甘受できるための「地域医療起こし」を最大の目標に、真剣に病診連携を見つめ直し、本音で病院と開業医が地域医療について語り合う時期にきているといえよう。

保団連方針を補強 石川の医療活動

理事 大平 三四郎 (金沢市・歯科)

第三十七回保団連定期大会に、服部眞理事と共に石川からの代表として出席した。私の発言テーマは「歯科に必要最新の医科情報」を発刊することである。本年度活動方針にもふれられているが、医科歯科一体で医療内容の向上をめざすため、石川協会では、長崎協会の

このような石川協会の医療活動は執行部答弁で、保団連活動方針を補強するものと高い評価を得た。一方、服部理事は、航空自衛隊小松基地の騒音訴訟の経過を歴史的見地からとらえ、医師として小松基地周辺住民の健康被害調査を実施した支援活動の意義と役割について詳細に報告された。これはいのちと平和を守る保団連の精神から重要な訴えであった。

必要最新の医科情報」を発刊することである。本年度活動方針にもふれられているが、医科歯科一体で医療内容の向上をめざすため、石川協会では、長崎協会の

健康保険法等改正案の概要

2月3日、医療保険福祉審議会は、健康保険法等の改正案要綱の諮問案に対する答申をまとめ、丹羽厚生大臣に提出しました。本改正案は、既に政府・与党が昨年末にまとめた高齢者医療1割定率化を柱とする「患者負担増法案」です。

主な内容は、①高齢者に対する薬剤一部負担金を正式に廃止する、②高齢者医療の窓口負担を原則として上限つきの1割定率とする(診療所外来は、1回800円で月4回までの定額制も選択できる)、③高額療養費の自己負担限度額を現行の63,600円から引き上げる(「上位所得者」については、大幅に引き上げる)、④入院時食事療養費の標準負担額を20円引き上げる、などです。(詳細は下記の一覧表を参照してください)

政府・与党は、今の通常国会中に可決成立させる方針ですが、これほど大幅な患者負担増ということもあり、また、野党不在の国会運営ともからみ、改正法の成立はいまだ流動的です。もちろん、保険医協会も「負担増法案」に対して最後まで反対していきます。

健康保険法等改正案の概要 (1月19日医療保険福祉審議会に諮問、2月3日答申)

※すべて、2000年7月1日施行予定

(1) 薬剤一部負担の廃止

| | 現行 | 改正後 |
|----|--------------------|------------------------------|
| 老人 | あり(臨時特例措置により事実上なし) | 廃止 |
| 一般 | あり | 存続(2002年度までに、所要の財源を確保した上で廃止) |

(2) 老人の一部負担金の定率化

| | 現行 | | 改正後 | |
|--------|---------|---|-----------------|---|
| | 負担金(1日) | 負担の上限(1月) | 負担金(1日) | 負担の上限(1月) |
| 外来 | 診療所 | 530円 | 月4回まで | ①1割 ②800円 ※①、②のどちらかを選択 |
| | 病院 | 200床未満 | 530円 | 月4回まで |
| 200床以上 | | 3,000円 | | |
| 入院 | 一般 | 1,200円 | なし | 1割 |
| | 低所得者 | ①市町村民税非課税世帯1,200円 ②市町村民税非課税世帯に属する老齢福祉年金受給者500円 | ①35,400円 ②なし | 1割 |
| | | | | 37,200円 |
| | | | | ①低所得者24,600円 ②低所得者かつ老齢福祉年金受給者15,000円 |

(3) 訪問看護ステーションの老人訪問看護利用料の定率化

| | 現行 | | 改正後 | |
|-----------|---------|-------|------------------------------|-----------------|
| | 負担金(1日) | 負担の上限 | 負担金(1日) | 負担の上限(1月) |
| 老人訪問看護利用料 | 250円 | なし | ①1割 ②600円 ※①、②のどちらかを選択 | ①3,000円 ②月5回 |

(4) 高額療養費に係る自己負担限度額の引き上げ

| | 現行 | | 改正後 | |
|-------|---------|---------|------------------------------|----------------|
| | 3月目まで | 4月目から | 3月目まで | 4月目から |
| 上位所得者 | 63,600円 | 37,200円 | 121,800円+(医療費-609,000円)×0.01 | 70,800円 |
| 一般 | | | 63,600円+(医療費-318,000円)×0.01 | 37,200円(現行どおり) |
| 低所得者 | 35,400円 | 24,600円 | 35,400円(現行どおり) | 24,600円(現行どおり) |

※上位所得者とは、健康保険等については標準報酬月額56万円以上の者とし、市町村国保については当該年度の市町村民税の算定の基礎となる総所得金額が700万円程度以上の者とする。

(5) 入院時食事療養費に係る標準負担額の引き上げ

| | 現行(1日) | 改正後(1日) |
|------|-----------|-------------|
| 一般 | 760円 | 780円 |
| 低所得者 | 90日以内の入院 | 650円(現行どおり) |
| | 90日を越えた入院 | 500円(現行どおり) |
| | 老齢福祉年金受給者 | 300円(現行どおり) |

『保険審査通信』に寄せられた相談事例

保険審査通信 第130例

1. 社 保 06137384
2. 年 齢：83歳 女
3. 診療月：平成10年11月診療分
4. 過誤連絡書の発行日：平成11年11月
5. 病名・診療開始日

| | |
|--------|------------|
| 高脂血症 | H3. 5. 22 |
| 狭心症 | H3. 9. 9 |
| 慢性胃炎 | H4. 10. 14 |
| 便秘症 | H6. 2. 11 |
| 心身症 | H7. 6. 7 |
| 脳梗塞後遺症 | H8. 3. 13 |
6. 該当月の診療実施日数 2日

| | |
|------|----------------|
| サープル | 10mg 3C→2Cに減点 |
| ケタス | 200mg 3錠→2錠に減点 |

サープルは脳代謝賦活剤、ケタスは脳循環改善剤であり、各々3C、3錠投与は脳梗塞後遺症では妥当だと思われませんが、各々2C、2錠というのはどういう理由からでしょうか。ケタスは気管支喘息では2錠になっていますが、この症例の他にすべての同様患者が減点されました。

<協会のコメント>

ケタス、サープルともに脳血管障害に対する適応があり、投与量もこの場合は、一日3錠 (P) 投与ということになっています。最近の審査委員会情報を調べても両剤の同時投与の際に2錠投与にするようなことは出てこないで、2錠に減額査定されたのは、気管支喘息と誤ってのことかもしれません。また、両剤の投与期間についての注意は、「12週間で効果のない場合は投与を中止する」となっていますが、これを理由とした査定なら、3錠すべて査定されることとなります。薬剤の性格から、当該月のレ

セプトがすべて有効とするのも多少の無理があるかもしれませんが、効果の有無については、主治医のみ知るところで、レセプト上で云々できるものではありません。

以上より、効能・効果、投与量、投与方法に照らして、両薬剤とも3錠投与は適応と判断できますので、再審査請求すべき事例です。

最後に、投与薬剤が同種同効に準ずるとみなされる場合について検討します。

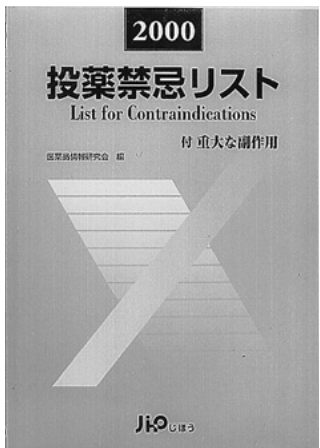
日本型参照価格制が取り沙汰されていた頃、価格設定のためのグループニングについての議論がありました。今回の2剤の場合、参照価格制のもとでは、同じグループになることが予想されます。同じグループの薬剤の2剤同時投与は、何らかの規制が行われたと思われる。そうすると、今回の事例のような減額査定となった可能性があります。幸い参照価格制は取りやめになりましたし、今回の2剤が、作用機序を同一としているわけではないので、上に述べたような結論が導かれたわけです。

厚生省が医療費の削減に躍起になっている今日、この思いを先取りするような審査があったとしても不思議なことではありません。もし、そのような審査があるとすれば保険医協会としては、断固戦っていく所存です。今後効能効果の似かよった薬剤の同時投与について何らかの規制が入る可能性を常に頭に入れておかなければならないと認識させる事例でありました。

納得いかない返戻、査定がありましたら、ぜひ『保険審査通信』にてお知らせ下さい。

『保険審査通信』はFAXのほか、E-mailでも大歓迎です。
 F A X : 076(231)5156
 E-mail : ishikawa-hok@doc-net.or.jp

新刊 投薬禁忌リスト2000



医薬品の使用に際し、最も大切な禁忌情報一添付文書に記載されている「警告」、「禁忌」、「併用禁忌」および妊婦・授乳婦・小児・高齢者への投与禁忌や授乳中止などの情報とその理由を製品別に簡潔にまとめた書籍です。

- 医薬品情報研究会 編集
- (株)じほう(旧薬業時報社) 発行
- B5判、650頁、定価 3,675円(税込) 送料578円
- お申込み・お問い合わせは(株)じほう 販売局 (東京03-3265-7751、大阪06-6231-7061)へ。

新年号『お年玉付きクロスワードパズルの答え』
 セイレキ-ニセンネン
 正解者の方々に絵本『たんけん辰巳用水』をお送りしました。

●●●●● 日常診療におけるあんなこと・こんなこと ●●●●●

レーザー治療について

林 洋司 (金沢市/形・整・皮)

ここ十五年のレーザー治療の発達には、目を見張るものがある。これまで夢中で最先端の研究を進めてきたつもりであり、おこがましい言い方ではあるが、私の医師人生は常にレーザー治療の進歩とともにあったと言っても過言ではない。

その私にとっても、現時点での結果には驚天動地の感がある。良好な治療法の無かった青アザ(太田母斑)や赤アザ

(血管腫)などの母斑類。また、シミ、ソバカスや入れ墨などが治療できるようになった。また最近では、下肢静脈瘤や顔面のシワやキズアトの治療、脱毛などにも応用されている。今後、その適応はますます拡大するであろう。

一方、最近気になる問題がある。本治療は、レーザー装置があればよいというのではなく、よ

太田母斑の治療前と治療後

(治療前) (治療後)

最近、経験年数が短く、ルビレーザーや炭酸ガスレーザーなどの旧型機

をいつか使っている施設が増えつつある。見当違いのレーザーを照射して副作用が生じていることが多々あり、心配している。最後に、アザ治療はできるだけ早期に、低年齢で開始した方が良い結果が得られることをお知らせしたい。

このコーナーの原稿を募集しています。



おサル先生の 在宅医療入門

小川 滋彦(金沢市・内科)

『在宅医療は密室医療?!の巻』 (その1)

おサル先生は、どうもオバさんたちに人気があるらしい。いや、本人が勝手にそう思い込んでいただけのようだが・・・

スタッフの一人に「先生はオバさんキラ〜ね」と言われて悪い気はしなかったし、「開業メデイカル」誌に「開業医として成功する」で、「おサル先生」の「ファン」

おサル先生の「ファン」は、B病院勤務時代からの「おサル先生」の「ファン」

「おサル先生」の「ファン」は、B病院勤務時代からの「おサル先生」の「ファン」

「おサル先生」の「ファン」は、B病院勤務時代からの「おサル先生」の「ファン」

おサル先生にE-mailが

鹿島郡で内科を開業する安田紀久雄先生から、この連載へのご意見として以下のようなE-mailが寄せられました。

質問形式ではありますが、すでにこのお手紙の中に安田先生の在宅医療に対する深い洞察を読み取ることができます。どうか、読者の皆様からの間違なき意見をいただき、このコーナーを盛り上げていただきたいと思います。さらに今後このようなテーマを「おサル先生」では取り上げていきたいと考えておりますので、ますますのご支援をお願い申し上げます。

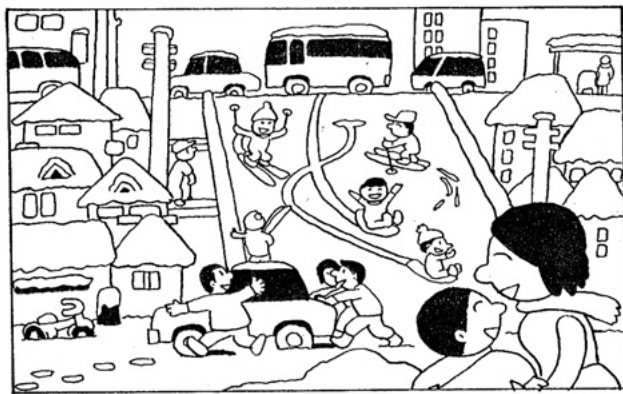
いつも「おサル先生」を楽しく拝見いたしております。さて、先生方皆さんご経験と思いますが、在宅患者を診ていくつかの共通の特徴があるように思いますが、いかがでしょうか。もしそれらに対してより良い方法があったらご教授ください。

1. 介護者がしばしば日中仕事などで留守にしている人が多い。このためどうしても寝ていることが多くなり、寝たきりへの序章となるようです。できるだけ訪問看護ステーションやヘルパーなどを派遣、あるいはデイサービスの利用を勧めているのですが、人によっては他人と交わるのがいやな人がいて、ますます孤立して行くのです。一度、日中でも窓を暗く締め切り、ほぼ寝たきりの状態にあった人が、訪問看護婦の手厚い看護(光をあてること、座らせて歌を歌ったり車椅子で散歩に出かけたりして)で、死に死にの状態から息を吹き返したことがありました。
2. 栄養バランスが悪い。ご飯と漬物、パンと牛乳、カップうどんなどが、こたつの上に出ているのをしばしばみかけます。なんだか年老いてゆくことが罪悪のような世の中になったような気がしたものです。最近、特養ホームなどから昼だけ食事の宅配サービスがありますが、こうなると、もはや医師一人の力だけでは何ともしがたく、社会総出で知恵を發揮しなければならないようです。現役時代を精一杯生きてきて、社会に貢献してきた最後が、こんなわびしい生活とはなんと悲しいことか、と思うこともしばしばです。

私は以前、『二人の赤ちゃんと「すばらしき介護者」』というタイトルで、人は赤ちゃんに生まれて、年老いてからも赤ちゃんになり、そして再び土に帰るんだ。生まれた時の赤ちゃんは周りの皆からかわいがられ愛され、大事にされる。どうして最後の赤ちゃんも同じようにできないのだろうか・・・、といったことを書かせていただきました。でもこんなことは難しいのでしうね。

理想の在宅医療とはどんなものなのでしょうか。それぞれが満足できるような在宅医療は実現できるのでしょうか。なんだか医者の満足する在宅医療に終わりそうな気がしてならないのですが・・・。できるだけ明るく前向きにやりたいと思っておりますが、皆様のご意見などお聞かせ下さい。

して、子どもさんはいない。ところが何カ月か前に、そのご主人が脳卒中で倒れ、B病院に入院中であることを聞いていた。そんなある日の夕方、外泊中のご主人が昨日から尿がまったく出ず、下ばらげパンパンに張っているの何となくして欲しいと、電話がかかってきた。ご主人は入院中なのだから帰院して病院の医師の処置を受けるのがスジだし、保険請求もできないだろうな、と思ったが、Wさんの話から「尿閉」であることが明らかだったので、往診して導尿してあげれば楽になるはずだ、おサル先生の株は上がるはずだ、と



くらのまちがい 西山進



(解答6面)

一肌脱いであげることにしな。Wさんのマンションは少し遠い所で、往診は夜になったので、看護婦は連れずに一人で地図を調べて行った。部屋はすぐに分かったが、チャイムを鳴らしてもなかなか返事がない。しばらくしてWさんがだるそうに感じ出てきた。ちょっと様子がおかしいなと思つたが、招き入れられるとリビングのベッドにご主人が寝かされていた。あれから十年も経っているし、病氣もしているの当然のことながら別人のようになっていたが、おサル先生のことを憶えてくれた。

診察すると下腹部が膨満し、予想どおり尿閉の状態だったので、用意してきたカテーテルで導尿した所、五百ミリリットル近くの尿がほとばしり出た。ご主人はかすれた声で感謝の意を表した。しかし、当のWさんはいえ、そんなことなどどうでもいい様子で、リビングの床にベタンと坐り込んだまま、B病院への不満を綿々としゃべり続けている。結局、Wさんの送りもなく、「失礼しました」と帰ってきってしまった。数日して、Wさんからそれの回らない声で電話がかかった。

「ごないだは、主人のためにはわざわざありがとうでも、おサル先生も見かけによらないワ。欲求不満がたまっているのネ。おサル先生たら、イタズラしてつたのネ」

「いったい、ボクが何をしたって言うんですか!？」

「アラ、シラバつくれるのネ。イイわ。秘密にしてあげる。可愛いおサル先生のためだもの・・・」

おサル先生は背筋に寒気が走った。

Wさんは今もそしらぬ顔で外来に来ている。そして時々、こぼす。「見知らぬ

ホモの男性が自宅にありがたんで、主人にイヤらしいことをして行つたんですよ。警察に言ったけど、取り合ってくれないんですよ」

Wさんは近所でも有名なキッチン・ドリンカーだったのだ。おサル先生は自分がちよつといい気になっていたのかもしれないと少し反省したし、これからは問題行動のある人や一人暮らしの人に往診する機会が増えてくるだろうから、密室状態には心してかからねば・・・と思った。

いつも「おサル先生」をご愛読いただき、ありがとうございます。いろいろな方々に「夜中もご苦労さんです」とねぎらいのお言葉を頂戴します。でも、「おサル先生」はフィクションなんです。取材した内容を脚色したフィクションで、著者の実体験とは一切関係ないんですよ。ホントに。

「おサル先生」はフィクションなんです。取材した内容を脚色したフィクションで、著者の実体験とは一切関係ないんですよ。ホントに。

寄稿

熱海から梅だより

名誉会長 後藤田 博之 (静岡県熱海市在住)



熱海梅園

前面は相模灘の海で、下す。はすぐ伊豆山海岸の私たちがマンションから、毎日数隻の釣舟が伊豆山港から出港するのが見られます。この年齢にはまったく住み良い

のように熱海は海に近く、新鮮なおいしい魚が食べられると思われれるのですが、それが手に入らず、また、主食の米もまずく、常においしかった近江町食堂の料理を思い出してありますが、金沢はあまりにも遠く、年に二、三回満足しておる状態です。

ただし、熱海は金沢では雨か雪でも暖かく、晴天で気候は温暖で、われわれ老齢者にはまったく住み良い。J R 御殿場線の下曾我駅で下車すると、この付近は日本三大仇討ちと言われる曾我物語の舞台となった史跡が数多く残されています。この近辺に小田原名産品の梅干しの産地で有名な曾我梅林(中河原、別所、原)があり、この梅林は観

の用に医療費を一方的に患者に負担を求めた場合、高齢者は病気になるてもお医者さんに行けず、二十一世紀の「姥捨て山」になり悲惨な生涯を終えることになることは、火を見るより明らかであります。保団連と各都道府県の保険医協会が、将来を見越した各種要求について決議されたことは、私たち高齢者にとつては非常に力強く思っており、ぜひ要求が実現することを願っております。最後に高齢者への定率負担導入反対などの要請書の「わたしの一言」欄に寄せられた保険医協会会員の先生方のご意見は、高齢者へのやさしい思いやりなど、適切な多くのご意見に重ねてお礼申し上げます。

山森 富雄 (金沢市米泉町・72歳)

「定率導入」は絶対反対!

住民投稿

最後に高齢者への定率負担導入反対などの要請書の「わたしの一言」欄に寄せられた保険医協会会員の先生方のご意見は、高齢者へのやさしい思いやりなど、適切な多くのご意見に重ねてお礼申し上げます。

わが国の長期債務残高三百六十四兆円も経済が安定すれば長期償還によつて皆無となり、経済、財政共に豊かになり、世界に誇り得る国となるであります。しかし、高齢社会は目前であり、そのときに現在



曾我梅園

実用な梅園とは異なり、実を採るのが目的で、全山に梅の木が植えられ、花も二月初旬から下旬まで、そのかぐわしい香りを漂わせて、素晴らしい北陸では見られない景色となります。次回伊豆の桜まつりをお知らせします。

にほんの歌

- 夏の思い出 ● 浜千鳥 ● 雪の降る町を ● さくら三重奏 ● 八千代獅子 ● 荒城の月 ● 白いブランコ ほか ● 落葉松

日時 平成12年3月15日(水) 場所 金沢市民芸術ホール(金沢駅前ビル6階) 開演 19:00~(開場 18:30) 入場料 一般 2,000円 学生(高校・中学) 1,000円

主催 シットスキーチャリティコンサート実行委員会 共催 金沢百万石ロータリークラブ・金沢市・金沢市社会福祉協議会 後援 北國新聞・北陸放送

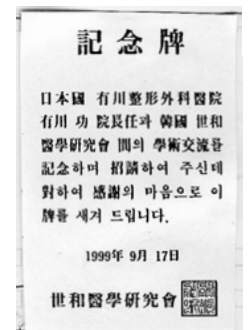
問い合わせ先 北山クリニック 電話 076-263-2400 または金沢百万石ロータリークラブ 電話 076-262-2211

韓国事情見て歩き 第21話

ウリマル・コンブ・ヘジュソ



有川功ドクターの韓国訪問記 (24回シリーズ)



韓国語と日本語は語順・文法が全く同じで発想も同様の漢字も日本語と同様の意味を持つ。従って漢字を多く用いると文章の意味は十分に通じ、中国語的感覚で言えば外国語と言えないだろう。

リ集まりであるため、中国中央テレビの広播員(が)イサンク、(異常)ように正確に発音する人は少ないし、共通語を話さない人も少なくない。中国共通語の下手な私が広東人と称しても怪しまれないのである。一方、韓国では少し韓国語が話せると、周囲の人達は大いに関心を持って先ずチャラシネルチャル(よく、上手に)ハ(す)る(シ)尊敬(丁寧)・ネ(で)テッサムニダ(結構)と褒めてくれる。そして発音上の特徴からして、通訳なしで韓国語で講義をする羽目となる。すると講義中に受講生がいかにも韓国語が下手だという表情と態度を大げさに表示しながら私の発音を何度も矯正してくれる。

二〇〇〇年の元旦は極寒の北京で迎えた。四度目の北京一人旅である。中国語を習い始めて一年も過ぎると実際の場で使ってみたくはなっており、昨年五月に初めて北京に出かけた。以来、常にたどたどしい中国語で旅行しているのに、日本人かとか、中国語が上手とか言われたことは一度もない。話の流れから「ニ・シツ・オン・ナリ・ライダ(どこから来たの)と聞かれると、大抵ナンファン(南方)広東・香港・福建)と答えている。北京は多民族として多くの漢民族の寄る。韓国語が上達するが、私と逆の立場の人が永く住むと意外に窮屈な国かも知れない。

韓国は狭い半島に単一民族がひしめき合い、氏族学歴・卒業校・年齢・性別・職業・出身地域・方言などのお互いの少しの差異も見逃さずに区別・差別をする傾向があるようだ。日本人で男性で熟年で医師で講義をする立場として、私が短期間、韓国に滞在するのは心地良いが、私と逆の立場の人が永く住むと意外に窮屈な国かも知れない。

石川県医事文化史跡めぐり

<57>

碑文の宝庫・野田山墓地

—— 早急な調査が必要 ——

多留 淳文 (日本医史学会評議員
金沢市・内科)



三宅立軒の墓碑文

近世石川県の医家の墓
碑が最も多いのは、金沢
市野田山墓地である。物
の本には墓所が菩提寺

り、山墓地に移されているものが多い。最近では、小川子成の墓の存在を確信した。立軒は藩校明倫堂で学んだ後、江戸に上り、医学館で奥医師多紀元堅に医学を学んだ。著書に「平言」がある。墓所は野田山墓地後割乙一五四四、三宅家墓所にあり、墓碑は影鈔(字づら)を合せて翻字してある。墓所は、いづれ別誌に公開の予定である。

今紹介するのは所在が判然としていない三宅立軒(恒)の墓だが、写真のように碑文が次第に読みづらくなっている。三宅立軒(一八二六—一八八七)は代々家老本多家の御手医師で、三宅雪嶺(雄二郎)の父親である。夫人は黒川良安の末妹「たきい」であるが、立

会員リレーエッセイ

◆12◆

眼外傷について思う

牛村 繁 (金沢市・眼科)

眼球は直径二十四ミリメートルの小さな球であるが、不思議と外傷がよく起こる。異物が角膜や結膜内にとどまり、外来で簡単に摘出できる症例はしばしば遭遇するが、角膜や強膜を突き破って眼球内に入ってしまうと手術場で摘出しなければならず、運が悪いと失明する危険性がでてくる。

私が勤務医時代に経験した症例に、釣り針が角膜に刺さった子どもがいた。兄が投げようとした釣り竿の針が後ろにいた弟の目に刺さったのである。釣り針の先端は、角膜を突き抜け前房内に達していたため、容易に摘出できず、全身麻酔下にて摘出し、術後の感染症も無く視力を回復することができた。外にも、到底起こりそうにもない眼外傷を何度か経験した。

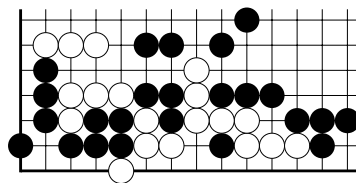
外傷はちょっとした不注意によって起きてしまう。釣り針の場合は、兄が釣り竿を投げる時にもっと離れていればよかったわけだし、もっと注意していれば防ごうとできた症例がほとんどである。しかし、まさかこんな小さな目に当たるとは誰も思わないの

で、このような事故が起きてしまうのだろうか。そこで、人間の体表面積と開眼時外気にさらされている目の面積を単純に概算してみたところ、その割合は約四四〇〇対一になった。この数値から考えると、目に異物が当たる確率は限りなく低いと言える。しかも物が飛んできると人間は反射的に目を閉じるので、眼球に直接当たるケースは小さい物になり早いスピードで飛んできた場合に限られる。また眼鏡をかけていればある程度予防できるので、ますます眼外傷が起る確率は少なくなるはずである。それなのに、実際は確率よりかなり高い頻度で起こっているような印象がある。

油断大敵、絶対に大丈夫と思つて注意を怠ると、思わぬ危険が待ち受けることになる。



■出題者
七段 向井富治 (金沢市・内科)
私の実戦から黒番です。



(解答は2面にあります)

第2休業保障募集受付中

2000年度

募集期間

2/1~2/29

- ① 最高保障月額300万円(従来の休保とは別に給付されます)
- ② 既往症があっても告知すれば他の疾病は給付(加入できない疾病もあります)
- ③ 掛金は法人負担で損金(青色申告の事業主が加入者の場合は必要経費不可)
- ④ 74歳まで加入可(75歳で脱退)
- ⑤ 掛金の20%が戻る(無事故の場合)
- ⑥ 団体割引で掛金が安い(個人で加入するより10%安い)

●保険金額および掛金

- 保障月額/1口10万円(30口まで)
- 給付期間/1年間
- 免責期間/7日間

●加入資格

保険医協会の休業保障に満口加入している会員で、現在健康かつ業務に従事されている方

| 加入年齢 | 1口掛金(月額) | 加入年齢 | 1口掛金(月額) |
|--------|----------|--------|----------|
| 25~29歳 | 950円 | 50~54歳 | 2,530円 |
| 30~34歳 | 1,180円 | 55~59歳 | 2,700円 |
| 35~39歳 | 1,470円 | 60~69歳 | 2,840円 |
| 40~44歳 | 1,830円 | 70~74歳 | 4,260円 |
| 45~49歳 | 2,180円 | | |

冬の食べ歩き会

とき 2月29日(火)
午後7時15分~9時

ところ 太郎
金沢市尾張町2の15の4
電話 076-231-5152

会費 お一人様 6,000円
当日、お持ちください。

申込み 2月21日までに保険医協会事務局へ電話、FAX、E-mailにてお申し込みください。
定員に達し次第、締め切らせていただきます。

主催 石川県保険医協会
〒920-0902 金沢市尾張町1丁目9番11号
TEL(076)222-5373 FAX(076)231-5156
E-mail: iskw_sugino@doc-net.or.jp

